

小学校英語活動 15

8 どんな動物がいるかな？

8 トピック 生き物(4)

活動名	どんな動物がいるかな？
活動のねらい	・動物を表す単語を聞き取ろうとしたり、言おうとしたりする。
取りあげる英単語	<p><生き物></p> <p>elephant (象) monkey (猿) fox (キツネ) rabbit (ウサギ)</p> <p>cow (牛) lion (ライオン) dog (犬) tiger (トラ)</p> <p>※活動7と同様に、活動5と6で取りあげた動物を主に示した。</p> <p><場所、地名></p> <p>Africa (アフリカ) ZOORASIA (ズーラシア (よこはま動物園))</p>
取りあげる英語表現	<p>What animals are there on the cards? (カードにはどんな動物がいますか。)</p> <p>What animals live in Africa? (アフリカにはどの動物がいますか。)</p>
準備するもの 付	<ul style="list-style-type: none"> ・「取りあげる英単語」で示した動物や場所、地名のカード ・その動物の絵を1枚にまとめたワークシート (次ページ参照) <p>※4人1グループで活動しますので、ワークシートをグループの数だけ用意します。</p>
活動内容/活動の流れ	
<p>いろいろな種類の動物が描かれたカードを見せたり裏返しにしたりして、各動物の名前について尋ねながら、動物を表す英語表現に慣れ親しませる活動です。</p> <p>いろいろな種類の動物が描かれたカードを見せ、カードを裏返しにして、どんな動物がいたか尋ねる。</p> <p>カードを見せながら、各動物を表す英語を尋ねる。 ※それぞれの動物について好きかどうかを尋ねるのもよいでしょう。</p> <p>動物を表す英語を話し、ワークシート上の動物の絵に触れさせる。 ※グループで行います。児童は活動に熱中しがちなので、安全面に十分配慮しましょう。</p> <p>カードを裏返しにして、描かれている動物について尋ね、質問ごとに児童にカードを見せて確認する。 ※例えば、 ・アフリカにいる動物はどれですか。 ・ズーラシア (よこはま動物園) にいる動物は何ですか。</p> <p>※確認が終わったら、またカードを裏返しにして別のことを尋ねます。(次ページ参照)</p>	

ここで使えるワークシートの例



活動③は、4人グループになり、動物を表す英語を聞いてワークシート上の絵に触れる活動です。そのときに使用するワークシートですが、動物の絵が一つずつ描いてあるシートを使うと、一人しか触ることができません。また、児童が熱中しすぎてしまい、手と手がぶつかってけがをすることも考えられます。

安全面に配慮するためには、たとえば、上記のシートのような、各動物の絵が人数分描かれているシートを用意すれば、全員が絵に触れることができます。PCを使ったり、一つの絵をコピー機で拡大・縮小してのりとはさみを使えば、それほど時間もかからずに作ることができます。

こんな質問を ではすることができます

- What animals live in the sea? (海にいるのは?)
- What animals live in trees? (木にいるのは?)
- What animals live in jungles? (ジャングルにいるのは?)
- What animals eat meat? (肉を食べるのは?)
- What animal has two long tusks?
([ジェスチャーをつけて] 長い牙(きば)が2本あるのは?)
- What animals have a long nose?
([ジェスチャーをつけて] 鼻が長いのは?)

ユーモラスなジェスチャーを示したり、キーワードに関する絵、写真、カードなどを見せたりしながら行いましょう。

8 トピック 生き物（４）

活動の流れ	担任（ALT）の動き スクリプトとして活用してください。
<p>①いろいろな種類の動物が描かれたカードを見せ、カードを裏返しにして、どんな動物がいたか尋ねる。</p> <p><u>TTの場合</u> 質問役とカード担当役を分担するとよいでしょう。</p>	<p>【１】 Look at the cards, please. (カードを見てください。) カードを一度児童にゆっくり見せ、裏返しにして黒板にはる。</p> <p>What animals are there on the cards? A cat? No. (カードにはどんな動物がいますか。猫かな。違う。)</p> <p>What animals are there on the cards? (カードにはどんな動物がいますか。)</p> <p>◎児童が答えたら、まずそのまま繰り返す。日本語の場合は“象——an elephant?”などと英語表現を付け加えてもよい。その後、Yes./No.で答え、Yes.の場合は、そのカードを表にする。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
<p>②カードを見せながら、動物を表す英語を尋ねる。</p>	<p>【２】象カードを示して What animal is this? (これは何の動物ですか。) Yes. Elephant. Elephant! (そうだね。象です。)</p> <p>◎monkey (猿)、fox (キツネ)、rabbit (ウサギ)、cow (牛)、lion (ライオン)、dog (犬)、tiger (トラ) のカードについても同様に行う。</p>
<p>③動物を表す英語を話し、その動物の絵に触れさせる。</p> <p>安全面に十分配慮しましょう。</p>	<p>【３】 Let's play a game! Make a group of four. Put your desks together. (ゲームをしましょう。4人組になり、机を寄せてください。)</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <p>◎ワークシートを配って Everyone, listen to me. I'll say an animal, and you'll touch the picture. OK? Put your hands on the desk. (みんな、聞いてね。私が動物を言うので、その絵に触ってください。いいですか。手は机の上に置いてください。)</p> </div> <p>◎Elephant!と大きな声で言い、児童が全員絵に触れたのを見計らって Elephant!と声をかける。</p>
<p>④カードを裏返しにして、描かれている動物について尋ね、質問ごとに児童にカードを見せて確認する。</p>	<p>【４】 Turn your worksheet over. (資料を裏返してね。) カードを裏返し I'll ask you some questions. (質問します。)</p> <p>◎アフリカのカードを示しながら What animals live in Africa? (アフリカにはどの動物がいますか。)</p> <p>◎児童が答えたら、まずそのまま繰り返す。日本語の場合は“象——an elephant?”などと英語表現を付け加えてもよい。一通り回答が出たら、カードを表にして答えを確認する。</p> <p>※ズーラシアのカードを示しながら、What animals live in Zoorasia? (ズーラシアにはどんな動物がいますか。)などの質問をしてもよいでしょう。そのときには、ジェスチャーを示したり、絵、写真等を提示したりしましょう。</p>

児童の活動	CD を使用した場合の授業の進め方
<p>裏返しのカードを見ながら答えを考え、英語（または日本語）で言う。</p> <p>例 「象?」「猫!」 “Fox?”</p> <p>例 “Elephant!”</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>🔔の箇所でCDをとめて、英語（または日本語）で進めてください。</p> </div> <p>🔔 児童の反応を見ながら、～?（～かな。） Yes? No? を数回繰り返します。</p> <p>※正しく答えたら、Good! Excellent! Good job!（えらいね。よくできました。）などと児童を褒めましょう。</p>
<p>担任（ALT）のまねをして、カードの動物を英語で言ってみる。</p> <p>例 “Elephant!”</p>	<p>🔔 クラス全体で担任（ALT）と一緒に“Elephant!”と言いましょう。</p>
<p>4人組のグループになり、机を寄せる。</p> <p>ワークシートを受け取り、担任（ALT）の話す英語を聞いて、その動物の絵に触れる。</p> <p>担任（ALT）のまねをして、カードの動物を英語で言ってみる。</p> <p>例 “Elephant!”</p>	<p>🔔 きちんとできたら、Good! Excellent! Good job!（えらいね。よくできました。）などと児童を褒めましょう。</p> <p>※クラス全体で担任（ALT）と一緒に“Elephant!”と言いましょう。</p>
<p>ワークシートを裏返す。</p> <p>担任（ALT）の話を聞いて、答えを考え、英語（または日本語）で言う。</p> <p>担任（ALT）のまねをして、英語で言ってみる。</p> <p>例 “Elephant!”</p>	<p>🔔 きちんとできたら、Good! Excellent! Good job!（えらいね。よくできました。）などと児童を褒めましょう。</p> <p>※クラス全体で担任（ALT）と一緒に“Elephant!”と言いましょう。</p>